

**ワインツーリズムに取り組む世界最高のワイナリーを選出するアワード  
「ワールド ベスト ヴィンヤード 2022」において  
「シャトー・メルシャン 梔子ワイナリー」が  
三年連続日本のワイナリーで唯一選出！  
～同時にメルシヤングループが輸入販売する5ワイナリーも選出～**

メルシャン株式会社（社長 長林道生）の「シャトー・メルシャン 梔子ワイナリー」（長野県上田市）が、2022年10月26日（水）（現地時間）にアルゼンチンのメンドーサで発表された「ワールド ベスト ヴィンヤード 2022」にて、日本のワイナリーで唯一、第53位に選出※されました。「梔子ワイナリー」は2020年、2021年に続いて、3年連続の選出となりました。

同時に、当社グループが輸入販売するワイナリーから6位に「ゴンザレス・ピアスーボデガ・ティオペペ」（スペイン）、7位に「ロバート・モンダヴィ・ワイナリー」（アメリカ）、17位に「トラピチェ」（アルゼンチン）、24位に「オーパスワン ワイナリー」、49位に「ペンフォールズ マギル・エステート」（オーストラリア）と、5つのワイナリーが選出されました。

※ 51～100位は、オンラインにおいて、10月20日（木）（日本時間）に発表

今後も「シャトー・メルシャン」は、日本を代表するワイナリーとして、高品質な日本ワインを造り、国内外へ情報発信をしていくことで、ブランドの認知拡大を図るとともに、日本ワイン産業の発展に貢献していきます。

**●「ワールド ベスト ヴィンヤード (WORLD'S BEST VINEYARDS)」について**

「ワールド ベスト ヴィンヤード」は、世界最高峰のワイン・コンペティション「インターナショナル・ワイン・チャレンジ」(IWC) を主催するイギリスの「ウィリアム・リード・ビジネス・メディア (William Reed Business Media)」が主催するアワードです。「世界最高のワイナリー」を選出し、世界中の旅行者にワインに関連する素晴らしい体験を提供することを目的として2019年から開催され、今年で4回目となります。

世界的なソムリエ、ワイン ジャーナリスト、旅行の専門家など約500名の専門家が、2016年1月1日以降に訪問したことのあるワイナリーから、最高のワイナリー体験のできるワイナリーを7つノミネートします。ワイナリーでのツアー内容、テイスティング、雰囲気、ワインの品質、食事、スタッフ、景観、コストパフォーマンス、名声や立地など、一般に公開されていること以外に事前に決められたリストや基準はなく、総合的に世界で最も素晴らしい体験ができるワイナリーであり、友人に強く勧めたいと思うようなワイナリーに投票します。こうしてノミネートされたワイナリーの中から、ベスト100が選ばれます。2022年は、2,000以上のワイナリーがノミネートされました。



**●「シャトー・メルシャン 梔子ワイナリー」について**

2003年に長野県上田市に開園した約29haの自社管理畑で、「メルロー」、「シャルドネ」、「シラー」や「ソーヴィニオン・ブラン」など、8種類のブドウを垣根式で栽培しています。2019年にはヴィンヤードの小高い丘の上に、ブドウ栽培からワイン醸造まですべてを見学できる「シャトー・メルシャン 梔子ワイナリー」を開設し、地域・自然・未来との共生をテーマに、高品質なブドウ栽培、ワイン造りを行っています。「梔子ヴィンヤード」産のワインは、日本の公式行事で採用されるなど、国内外で高い評価を得ています。



**●「シャトー・メルシャン」からの喜びのメッセージ**

**シャトー・メルシャン ゼネラル・マネージャー 安蔵光弘**

長引くコロナ禍で、日本ではなかなか海外からのお客様をお迎えすることができない中、今年も「ワールド ベスト ヴィンヤード」に選ばれたことは、とてもありがたい気持ちです。徐々に海外からのお客様も増えているので、これからもっと多くの方に、ぜひ世界中から「シャトー・メルシャン 梔子ワイナリー」に来ていただきたいと思えます。広大なブドウ畑と、ワイナリー見学、テイスティングを通してワインの楽しさをお伝えすべく、スタッフ一同お待ちしております。今後も「日本を世界の銘醸地に」をスローガンに、日本ワインの価値向上に向けて頑張ります。



## シャトー・メルシャン 梔子ワイナリー長 小林弘憲

一昨年より3年連続で「シャトー・メルシャン 梔子ワイナリー」が世界的な評価をいただきました。本当にありがたく、感謝の気持ちでいっぱいです。これからも地域・自然・未来との共生を大切に、地元の皆さまと成長していけるワイナリーでありたいと思います。また、徐々に増えてきている海外のお客様にも「梔子ワイナリー」をさらにお伝えしたいと思っています。「梔子を、シャトー・メルシャンを、日本を、世界の銘醸地にしたい」という熱い思いでブドウ栽培・ワイン造りに励みます。



### ●今回選出された当社グループが輸入販売する5ワイナリー

#### 6位「ゴンザレス・ピアスーボデガ・ティオペペ」(スペイン)

ゴンザレス・ピアスは1835年に設立したシェリーを世界的な銘酒へと育んだ立役者的存在です。

充実したプライベートツアーに加え、2020年ヘレスの中心街に世界初となる「シェリーホテル」をオープンし、ワイナリーでの素晴らしい体験だけでなく、ヘレスでのさらなる上質な体験も提供することで、総合的な素晴らしいワインツーリズムを実現します。

#### 7位「ロバート・モンダヴィ・ワイナリー」(アメリカ)

1966年、ロバート・モンダヴィ氏によって設立されたカリフォルニアを世界の銘醸地へと導いたワイナリーです。

ロバート・モンダヴィ氏が生み出したフュメ・ブランや、言葉では言い表せないほどの質、ほとんど神秘的な感覚を醸し出すカベルネ・ソーヴィニヨンなど、ギリシャ語で「最高の美しさ」という意味を持つ「ト・カロン・ヴィンヤード」から生まれるワインを絶景とともに体験できます。昨年の40位から7位と大躍進を遂げ、また4年連続となる北米トップに選出されました。

#### 17位「トラピチェ」(アルゼンチン)

1883年に設立されたトラピチェのパイオニア精神は、アルゼンチンワインの世界観を変え続けています。

アンデス山脈を望む素晴らしいロケーションのワイナリーとブドウ畑、ビオディナミ農法の哲学を解説する博物館、ガストロノミー界で高く評価されているレストラン「Espacio Trapiche」の菜園見学を組み込んだツアーの開催などが高く評価されました。

#### 24位「オーパスワン ワイナリー」(アメリカ)

カリフォルニアとボルドーのワイン界を代表する2人の巨星、ロバート・モンダヴィ氏とフィリップ・ド・ロスチャイルド男爵が造り上げたプレミアムワインの代名詞ともいわれるワイナリー。ワイナリーを訪れると出迎えるのは、クラシックなヨーロッパのモチーフとカリフォルニア独特のタッチが組み合わせられたエレガントな列柱のある建物、そしてありのままを生かした庭園まで細部にこだわりが詰まっており、ワインの品質への妥協のない取り組みを物語っています。

#### 49位「ペンフォールズ マギル・エステート」(オーストラリア)

ペンフォールズの「マギル・エステート」は、オーストラリアで最も古いブドウ畑の一つであり、特にシラーズを通じてオーストラリアのワイン造りに重要な役割を果たしてきました。世界でも数少ない都会のワイナリーの1つであるこのワイナリーの宿泊客はブドウ畑を眺めながらの食事や、セラードアでの様々な試飲を楽しむことができます。レストランでの豪華なデグスタシオンディナーでは、マギル・エステートの究極の体験ができます。

メルシャン株式会社は、ワイン事業スローガン「ワインのおいしい未来をつくる。」のもと、ワインのある豊かな時間を通じて、人と人とのつながりを楽しんでいただけるよう、さまざまな提案を続けていきます。

### 記

- |                      |  |
|----------------------|--|
| 1. コンクール名            | 「ワールド ベスト ヴィンヤード 2022」(William Reed Business Media 主催)   |
| 2. 開催地               | アルゼンチン メンドーサ (オンラインにて開催)   |
| 3. 審査期間              | 2022年1月~2022年3月  |
| 4. 発表日               | 2022年10月26日(水) (現地時間)  |
| 5. 選出された当社グループのワイナリー | 「シャトー・メルシャン 梔子ワイナリー」(日本)<br>「ゴンザレス・ピアスーボデガ・ティオペペ」(スペイン)<br>「ロバート・モンダヴィ・ワイナリー」(アメリカ)<br>「トラピチェ」(アルゼンチン)<br>「オーパスワン ワイナリー」(アメリカ)<br>「ペンフォールズ マギル・エステート」(オーストラリア) |

以上

#### (お客様お問い合わせ先)

キリンホールディングス株式会社 ムルシャンお客様相談室 (フリーダイヤル) 0120-676-757

企業情報 Web サイト <https://www.kirinholdings.com/> 商品・サービス情報 Web サイト <https://www.kirin.co.jp/>